

# 進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2010.6.14

No. 23

## 求人表の見方ガイダンス実施予定

6/17放課後就職希望者に対して求人表の見方のガイダンスを行います。7月1日より求人が開始となります。その際に各企業から求人表が学校に届けられ、皆さんはそれを見て、自分が受験したい会社を決めることとなります。その際求人表のどこをどう見たらよいのか、その見方がよく分かっていないと困ります。そのために当日、就職希望者全員を対象としたガイダンスを行います。

なお今後の予定ですが、各企業から来た求人表を見ながら夏休み前までの7/15日頃までの2週間くらいのうちに見学したい企業を1~2社にしぼり、夏休み中に各企業を見学に行きます。つまりこれから1月以内に受験したい企業をある程度しぼらなくてはならず、ゆっくり企業を撰んでいる余裕が無いことをまず認識しておいてください。

就職希望者は必ずこの会に出席してください。なお当日は下の表のように部生と部生対象に2回に分けて実施します。



部生 15:15 ~ 本館 1F 大会議室

部生 17:05 ~ " (いずれも30分以内)

## 公務員採用試験について概略説明

第1回公務員模擬テスト集計結果を返却しました。ざっと見て見ましたが採用には厳しい状況です。早速仕分けして担任経由で配布しました。ざっと見たところ、教養試験で偏差値が50を超えた人はなし。適正試験では偏差値60を超えた人が2人でした。残念ながら、適正試験より教養試験の方が配点が多いので合格圏には厳しい状況となっています。提出状況ですが、今回も申し込み数28人に対して提出した人は20人となり、歩留まりは70パーセント強となりました。第1回目の提出状況も似たような状況で、受験の申し込みを何回も繰り返してお願いした割にはさびしい状況で、企画した業者に対して恥ずかしく思います。それはともかく、6月4日に模擬テスト主催担当者、大原情報ビジネスの原先生が来校され、公務員試験の現状を説明して頂きました。概略は次のとおりです。

・教養試験と適正試験の配点は後日知らせてくれる

教養テスト、適性テストあわせて60パーセントを超えれば1次試験は合格になると思えば間違いありません。

面接試験は個人面接と集団面接の2回ある場合があります。

首都圏の公務員試験は倍率が低くて、特に埼玉、神奈川、千葉などでは2倍以下になる事もあります。採用数は年によって違っていて、その年の8月過ぎでないと来年度採用数の詳細はわからないということです。難易度もそれに対応して上下します。

首都圏の女性警察官は特に倍率が低くて1.3倍程になる事もあります。公務員希望の女子生徒で、勤務場所にこだわらない人にはお勧めです。

警察、消防などでは体力検査を果たす場合があります。

大原簿記ビジネス学校では8月に夏期講習会を計画しています。参加すればその年の最新情報を公開するとともに、合格のための講習会も行います。送迎バスも用意しました。希望者は進路指導室にある専用はがきで申し込んでください。

(以上 小林哲先生)



